

母なる川
酒匂川写真展



主 催 酒匂川水系保全協議会

ごあいさつ

神奈川県西部を流れる酒匂川は、古くから私たちに豊かな自然の恵みをもたらす「母なる川」であり、日々の生活や歴史・文化に常に寄り添ってきた存在です。そんな酒匂川を中心とした水系の魅力を多くの方に知っていただくため、酒匂川水系保全協議会では、「母なる川 酒匂川写真展」を開催しています。

今年で30回目を迎えるこの写真展では、酒匂川水系をテーマにご応募いただいた113点の中から、選考された優秀な作品を展示しています。

今回は上流から下流までの広い範囲を舞台に、四季折々の自然と川辺の人々の営みや賑わいを捉えた多くの力作が寄せられました。それぞれの作品では、酒匂川水系の豊かさと、人と自然の調和が見事に表現されており、「このような一面もあったのか」と、節目の年にふさわしい内容となったことを大変嬉しく思います。

普段見慣れている何気ない景色の中から切り取った、生き生きとした人々のつながり、息をのむような美しい瞬間を皆様も是非ご覧ください。

川は、森・里・海とともに私たちの暮らしを支える大切な資源です。その資源をより良い形で未来に引き継いでいけるよう、今後も、流域の企業・団体・自治体等が連携して、酒匂川水系の環境保全に取り組んでまいりますので、引き続き、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

酒匂川水系保全協議会
会長 加藤 憲一

選者のことば

酒匂川の風景は上流から下流にかけて、季節や天候などで装いを変え、その自然の美しさに心を奪われます。今回は、そのような情景を紹介してくれる作品が多数応募されました。カメラマンの皆さんが酒匂川の魅力に出会い、その感動をどのように切り取り、作品として表現するかが、このフォトコンテストのポイントです。

また、今回は特に水質のきれいさや、遊び戯れる人々のにぎわいを表現した作品が印象的でした。今後は、酒匂川の「もう一面性」をもっと紹介していただきたいと思います。

フォトアドバイザー
山下 勲

会 長 賞

『川面に映る産業の灯』…大口（南足柄市）

平 本 兼 続

審査員の選評

酒匂川と共存する工場を夜景で紹介。作者の「もう一面性」の工夫で作品力を高めた。工場の灯かりの映り込みがポイントである。

優 秀 賞

『朝焼の群れ』…パークゴルフ場横（開成町）

荻 野 悦 男

審査員の選評

酒匂川の朝焼け。気分爽やかで今日一日の始まりの勇気が沸く。日の出の空に群れ飛ぶ鳥は「静と動」の対照作品である。

『笑顔広がる子どもの日』…中津川河川敷（松田町） 大久保 恵美子

審査員の選評

子どもの日の中津川河川敷。画面いっぱいの人々。歓声が聞こえてくる。鯉のぼりの泳ぐ高さとか川の対角線の遠近感描写が良い。

『夕日の滝』…夕日の滝（南足柄市）

碓 井 一 海

審査員の選評

2月夕方「夕日の滝」。画面構成、質感描写、色の再現などから撮影技術の巧みさを感じる。作者の「夕日の滝」の感動が伝わる。

入 選

『春の風物詩』	…酒匂川飯泉橋上流（小田原市）	本 間 浩 一
『丹沢の太公望』	…丹沢（山北町）	下 川 勝 利
『棚田の秋』	…鮎沢川（小山町）	室 伏 功 夫
『酒匂のダイヤモンド富士』	…小田原アリーナの反対側岸（小田原市）	松 藤 明 博
『フィナーレにくぎづけ』	…酒匂川橋梁付近 右岸（小田原市）	市 原 高 史

佳 作

『ユーシンブルー』	…ユーシン溪谷（山北町）	菊川 竣介
『源流遙か』	…丹沢湖岸（山北町）	清水 進
『滝神事』	…洒水の滝（山北町）	齋藤 啓裕
『冬日和』	…下棚沢（山北町）	佐野 はじめ
『桜越しの夕暮れ』	…神山清水公園（松田町）	饗庭 正志
『穏やかな朝』	…松田惣領（松田町）	樋口 聡
『植栽ありがとう』	…あじさいの里（開成町）	加藤 昌樹
『夜空に光舞う』	…鮎沢川（小山町）	曾我 博
『夜明け前』	…酒匂川河口（小田原市）	加藤 一郎
『気嵐につつまれて』	…酒匂川河口（小田原市）	小澤 宏

特 別 賞

『国際交流・チュラビスタの友と-』…酒匂川河川敷（小田原市）

橋本 梨央

審査員の選評

チュラビスタとの国際交流の日。浴衣を着て笑顔の記念写真。これから花火大会の観賞に行くのだろうか？心と心の交わりが伝わる。

酒匂川水系保全協議会

本協議会は、昭和35年、酒匂川流域の農業・漁業関係者が中心となって酒匂川の水質保全に取り組むことを目的として設立され、今年で設立65周年を迎えました。

これまで、協議会では、酒匂川・鮎沢川水系の水質調査や生物相調査をはじめ、環境保全啓発事業、美化清掃活動、児童・生徒の環境学習支援などに積極的に取り組んできました。

現在、会員各位をはじめ、流域の企業・自治体など、関係者のお力添えを賜り、78会員を数えるまでに発展しております。

これまで、さまざまな活動が評価され、第3回「日本水大賞」奨励賞（平成13年度）や水質保全功労団体として環境庁水質保全局長などから表彰を受けております。

また平成24年度には、水資源功績者表彰（国土交通大臣表彰）を受賞いたしました。